

令和5年度作品集

我が家の“宝もの”

～変わるものと変わらないもの～

教育長賞 「迷った時のまほうの言葉」



「やらまいか」じいじの口ぐせ。
いつのまにか家族みんなが迷った時に口にする。



「かけがわ教育の日」実行委員会

変わるものと変わらないもの



掛川市教育委員会
教育長 佐藤嘉晃

平成25年度に、市民より公募して策定した「かけがわお茶の間宣言」の普及推進募集事業は、本年度11回目を迎えました。この間、時代は令和へと移り、私たちの「お茶の間」の在り方も変化しています。そこで、昨年度より募集内容を「我が家の“宝もの”～変わるものと変わらないもの～」に変更し、各家庭で大切にしている「もの・こと・場所」などをタイトル20字、理由40字以内で表現した作品の募集を行いました。

御応募いただいた5,832作品からは、各御家庭で日常の「当たり前」を見つめ直し、家族の歴史を振り返りながら、考え、話し合っで表現を磨いた様子がうかがえました。きっと、各御家庭で「我が家の“宝もの”」は何かを考え、話し合いをされたときには、「〇〇を大切にしている我が家っていいな」「うちの家族って□□をずっと大切にしてきたな」と家族を誇らしく思う、温かい気持ちが湧き上がり、そのきずなを再確認されたのではないのでしょうか。

結びに、作品に御応募いただいた方をはじめ、作品募集に御協力いただきました各種団体の皆様に心から感謝申し上げます。また、本事業を通し、様々な「我が家の“宝もの”」に触れ合うことで、これからも、皆様の「お茶の間」が家族のきずなを強くする場であり続けるとともに、新たな「我が家の“宝もの”」を生み出す場となっていくことを切に願っております。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」作品集

目次

	氏名	園・学校・地区	学年	
教育長賞	大石 真由	横須賀小学校	6	P. 6
実行委員長賞	杉浦 愛美	東中学校	1	P. 7
優秀作品	若林 穂実	みなみさいごうのぞみ保育園	年長	P. 9
	山城 彩佳莉	日坂小学校	1	P. 10
	岩堀 隼	日坂小学校	5	P. 11
	齋藤 匠海	東山口小学校	2	P. 12
	山下 莉奈	第一小学校	3	P. 13
	石渡 暖人	中央小学校	2	P. 14
	樽松 昊壮	中小学校	3	P. 15
	大内 朝陽	横須賀小学校	3	P. 16
	多田 遥花	西中学校	3	P. 17
	岡山 暖	北中学校	2	P. 18
	榛葉 尊	北中学校	3	P. 19
	細田 悠月	常葉菊川高校	1	P. 20

	氏名	園・学校・地区	学年	
入選作品	三浦 夏奈	日坂小学校	6	P. 22
	高橋 航翔	城北小学校	2	P. 22
	池崎 彩乃	第二小学校	2	P. 23
	原 啓太	中央小学校	1	P. 23
	鈴木 杜蒼	和田岡小学校	4	P. 24
	堀内 陽仁	原谷小学校	2	P. 24
	高橋 健丞	西郷小学校	3	P. 25
	七里 あき	倉真小学校	1	P. 25
	縣 香穂	土方小学校	4	P. 26
	冨田 凌央	大坂小学校	2	P. 26
	橋山 舜	大坂小学校	6	P. 27
	鈴木 志道	横須賀小学校	5	P. 27
	西澤 憲吾	栄川中学校	3	P. 28
	駒井 かおり	東中学校	1	P. 28
	大石 史歩	西中学校	3	P. 29
	鈴木 希乃花	桜が丘中学校	1	P. 29
	木下 颯介	原野谷中学校	2	P. 30
	菊地 幌	城東中学校	2	P. 30
	沢島 琴音	大浜中学校	3	P. 31
	遠藤 満月	大須賀中学校	3	P. 31
青木 理奈	第一小学校区		P. 32	
松下 美和	西郷小学校区		P. 32	
佳作作品	86作品			P. 34~39
	第17回かけがわ教育の日 協力団体紹介			P. 41~46
	かけがわお茶の間宣言			P. 47

発見!

我が家の“宝もの”

～変わるものと変わらないもの～

教育長賞

実行委員長賞

各1作品

※イラストは、岩尾千佳子さん(掛川市元教育委員)に御協力いただきました。
※作品掲載にあたり、読みやすさに配慮し、送り仮名や句読点等の修正をした作品があります。

教育長賞

園・学校・地区	横須賀小学校	学年	6
ふりがな	おおいしまゆ		
氏名	大石 真由		

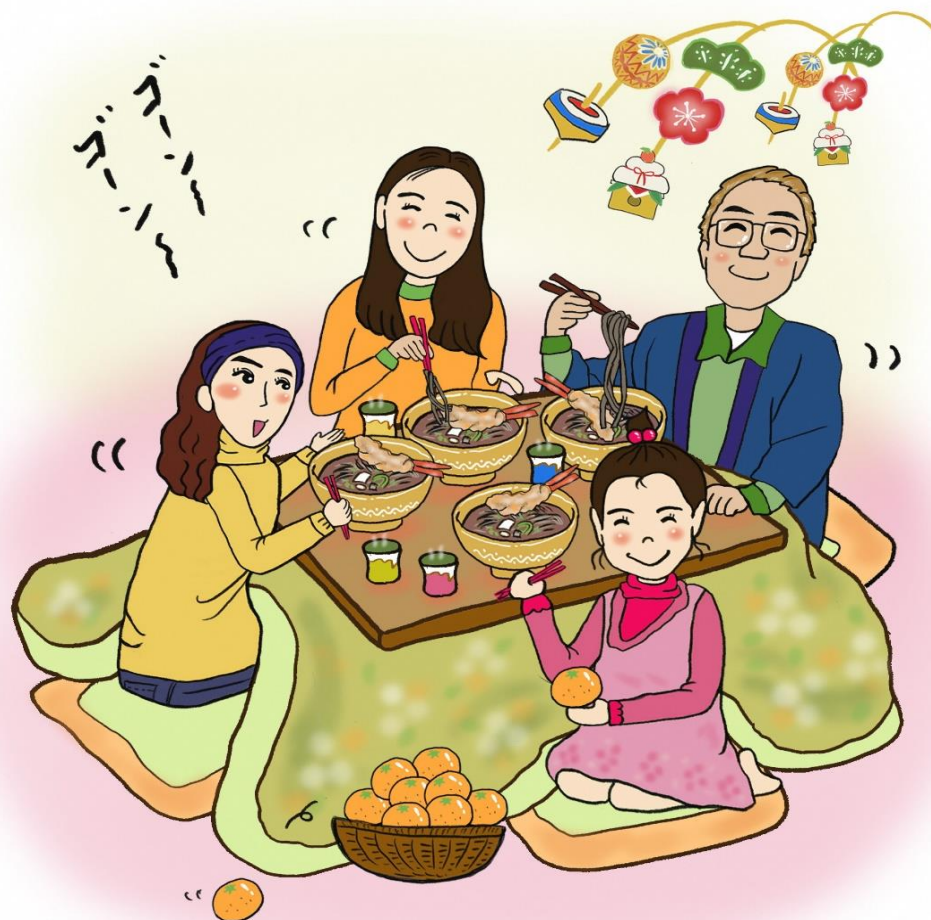
タイトル	迷った時のまほうの言葉
理由	「やらまいか」じいじの口ぐせ。いつのまにか家族みんなが迷った時に口にする。



実行委員長賞

園・学校・地区	東中学校	学年	1
ふりがな	すぎうら はぐみ		
氏名	杉浦 愛美		

タイトル	唯一家族みんなで過ごす 大晦日とお正月
理由	我が家は飲食店、帰りは夜遅い。 でも、年に2日間みんなで話せる 唯一の時間。



発見!

我が家の“宝もの”

～変わるものと変わらないもの～

優秀賞

12作品

※イラストは、岩尾千佳子さん(掛川市元教育委員)に御協力いただきました。
※作品掲載にあたり、読みやすさに配慮し、送り仮名や句読点等の修正をした作品があります。

園・学校・地区	みなみさいごうのぞみ保育園	学年	年長
ふりがな	わかばやし ほのみ		
氏名	若林 穂実		

タイトル	登園前の「タッチとキュー」
理由	登園前にとうととかあかとタッチとキューをして、一日のパワーをチャージしているよ。



園・学校・地区	日坂小学校	学年	1
ふりがな	やましろ あかり		
氏名	山城 彩佳莉		

タイトル	お母さんと一緒に寝ているベッド
理由	寝る前に絵本を読んだり、おしゃべりしたり、ぎゅーっと抱っこしてもらえる場所です。



園・学校・地区	日坂小学校	学年	5
ふりがな	いわほり はやと		
氏名	岩堀 隼		

タイトル	お母さんが書いているぼくのノート
理由	成長の喜びと共に親からの愛情はずっと変わらないよという世界で一つのノート



園・学校・地区	東山口小学校	学年	2
ふりがな	さいとう たくみ		
氏名	齋藤 匠海		

タイトル	1歳から今でも使っている 木の家具
理由	小さい頃パパが死んで悲しかった。でも僕に作ってくれた本棚や椅子はずっと僕と一緒に。



園・学校・地区	第一小学校	学年	3
ふりがな	やましたりな		
氏名	山下 莉奈		

タイトル	おじいちゃんの茶畑
理由	ひいおじいちゃんの頃からの茶畑。 今は私達の野菜畑。去年シシトウ が445こ取れた。



園・学校・地区	中央小学校	学年	2
ふりがな	いしわた はるひと		
氏名	石渡 暖人		

タイトル	お父さんとぼくが はじめてそだてたえだまめ
理由	おにいちゃんが、りすみたいに パクパクたべてくれてうれしかった から。



園・学校・地区	中小学校	学年	3
ふりがな	くれまつ こお		
氏名	樽松 昊壮		

タイトル	誕生日会
理由	7人家族のぼくの家は、1年に7回もみんなでお祝いができる最高に幸せな時間がある。



園・学校・地区	横須賀小学校	学年	3
ふりがな	おおうち あさひ		
氏名	大内 朝陽		

タイトル	じいじと過ごした庭の小屋
理由	じいじが元気だったころぼくと2人で過ごした小屋。2人のひみつがいっぱいの小屋。



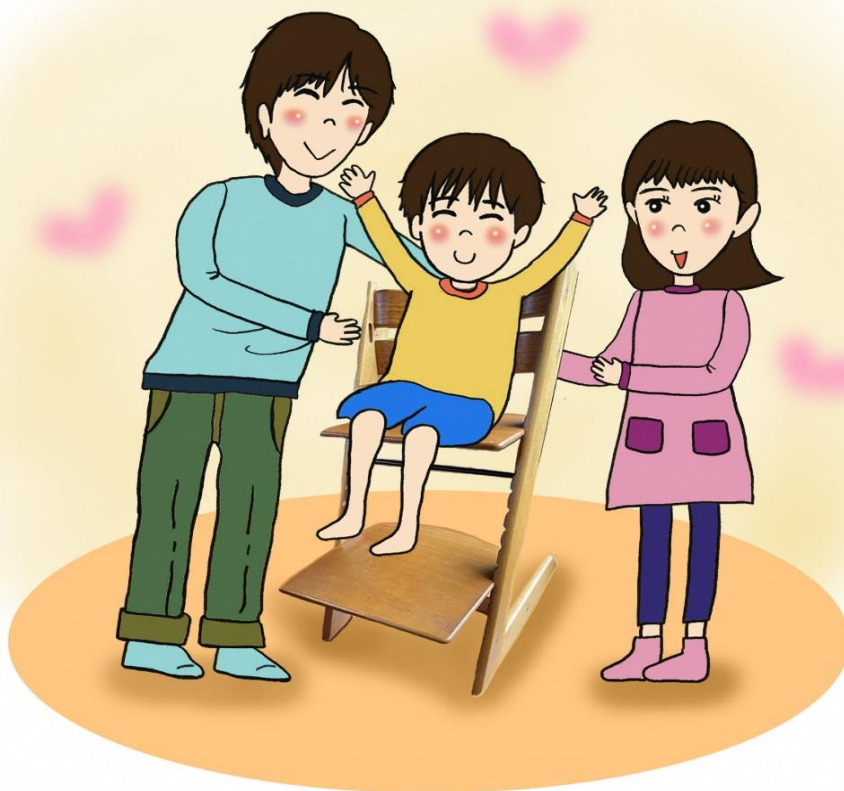
園・学校・地区	西中学校	学年	3
ふりがな	ただ はるか		
氏名	多田 遥花		

タイトル	家族で長く愛用しているトランプ
理由	トランプがぼろぼろになっても、家族の笑顔とあたたかい思い出は色褪せない



園・学校・地区	北中学校	学年	2
ふりがな	おかやま だん		
氏名	岡山 暖		

タイトル	みんな座ったベビーチェア
理由	9年前、僕が座った。5年前、妹が座った。現在弟が占領中。みんなの成長みまもって。



園・学校・地区	北中学校	学年	3
ふりがな	しんば たける		
氏名	榛葉 尊		

タイトル	マシンガントークと化する 夕食時の家族の会話
理由	家族が成長しても毎晩繰り広げられる「ねえ、お母さん」の連発。今日の出来事の報告会



園・学校・地区	常葉菊川高校	学年	1
ふりがな	ほそだ ゆづき		
氏名	細田 悠月		

タイトル	お母さんの眉間のしわ
理由	子育てでできた眉間のしわ。私達がそっと指を当てるとスッと消え、指を離すと現れる。



発見!

我が家の“宝もの”

～変わるものと変わらないもの～

入選

22作品

※作品掲載にあたり、読みやすさに配慮し、送り仮名や句読点等の修正をした作品があります。

作品No

15

園・学校・地区	日坂小学校	学年	6
ふりがな	みうら なつな		
氏名	三浦 夏奈		

タイトル	迷って選んだランドセル
理由	6年前小学校に入学することを楽しみに選んで決めたランドセル、思い出がいっぱいです。

作品No

16

園・学校・地区	城北小学校	学年	2
ふりがな	たかはし こうが		
氏名	高橋 航翔		

タイトル	じいじが仕事の表彰で貰ったメダル
理由	亡くなったじいじを思い出す我が家の宝物、今ではじいじのお仕事 が僕の将来の夢

作品No 17

園・学校・地区	第二小学校	学年	2
ふりがな	いけざき あやの		
氏名	池崎 彩乃		

タイトル	夕暮れを歩く散歩道
理由	夕暮れの散歩道は何年経っても変わらないが、行ける距離が長くなり会話も弾む。

作品No 18

園・学校・地区	中央小学校	学年	1
ふりがな	はら けいた		
氏名	原 啓太		

タイトル	産院でもらった僕の名前入りの絵本
理由	これを読むとパパはいつも涙目に。お誕生日に必ず読む大切な絵本。

作品No 19

園・学校・地区	和田岡小学校	学年	4
ふりがな	すずき とあ		
氏名	鈴木 杜蒼		

タイトル	庭にあるじいじ手作りのサッカーゴール
理由	ぼくと兄が庭でサッカーをすると家族が集まる。その中心がじいじ作のサッカーゴール。

作品No 20

園・学校・地区	原谷小学校	学年	2
ふりがな	ほりうち はると		
氏名	堀内 陽仁		

タイトル	じいじばあばの笑顔
理由	僕達の成長が元気の源と言うじいじばあば。毎週会いに行き元気をおすそ分けするんだ。

作品No

21

園・学校・地区	西郷小学校	学年	3
ふりがな	たかはし けんすけ		
氏名	高橋 健丞		

タイトル	僕の味方
理由	家族で毎月お墓参りに行く。 戦争で亡くなったおじいちゃんは 僕の悩みも知ってるよ。

作品No

22

園・学校・地区	倉真小学校	学年	1
ふりがな	しちり あき		
氏名	七里 あき		

タイトル	ページのとれかけたずかん
理由	お兄ちゃんが昔読んでいた図鑑 は、今弟のものになっている。

作品No

23

園・学校・地区	土方小学校	学年	4
ふりがな	あがた かほ		
氏名	縣 香穂		

タイトル	家族みんなの手形
理由	家をたてた時、外にコンクリート手形を作りました。今ではとても小さな私の手形です。

作品No

24

園・学校・地区	大坂小学校	学年	2
ふりがな	とみた りょう		
氏名	富田 凌央		

タイトル	僕の新しい宝物「しの」
理由	今年新しく僕の妹になってくれました。可愛くて可愛くてたまりません。

作品No 25

園・学校・地区	大坂小学校	学年	6
ふりがな	はしやま しゅん		
氏名	橋山 舜		

タイトル	両親の仕事場で作る誕生日の唐揚げ
理由	仕事の合間を見て教えて貰える唐揚げ。僕のりょうりはここで上手になる。

作品No 26

園・学校・地区	横須賀小学校	学年	5
ふりがな	すずき しどう		
氏名	鈴木 志道		

タイトル	思い出の畑
理由	泥遊びや虫取りをした思い出の畑。昔父の祖父が大根を育てた畑で今は僕が西瓜を育て中。

作品No 27

園・学校・地区	栄川中学校	学年	3
ふりがな	にしざわ けんご		
氏名	西澤 憲吾		

タイトル	狭くなった我が家の部屋
理由	家族一緒にテレビを見て、食事をする。いつも同じ生活なのに、前よりも背中が大きい。

作品No 28

園・学校・地区	東中学校	学年	1
ふりがな	こまい かおり		
氏名	駒井 かおり		

タイトル	私のファーストシューズ
理由	今では母より大きな靴を履いている私、こんなに小さな靴を履いていたと母が懐かしむ。

作品No

29

園・学校・地区	西中学校	学年	3
ふりがな	おいしい しほ		
氏名	大石 史歩		

タイトル	本でいっぱいになった本棚
理由	昔読んだ絵本から、母と一緒に読むようになった小説などの思い出が詰まっているから。

作品No

30

園・学校・地区	桜が丘中学校	学年	1
ふりがな	すずき ののか		
氏名	鈴木 希乃花		

タイトル	今どき珍しいガス釜
理由	じいじ、ばあば、お父さんが心を込めて作ったお米を最大級に美味しく炊けるから

作品No

31

園・学校・地区	原野谷中学校	学年	2
ふりがな	きした そうすけ		
氏名	木下 颯介		

タイトル	邪魔をし手伝った祖父の畑
理由	小さい頃の遊び場だった。何度も手伝い邪魔してしまった。今となっては思い出の塊。

作品No

32

園・学校・地区	城東中学校	学年	2
ふりがな	きくち ほろ		
氏名	菊地 幌		

タイトル	我が家の大黒柱
理由	家族での大黒柱は祖父から父に変わるけど、家の大黒柱は壊れるまで変わらない

作品No

33

園・学校・地区	大浜中学校	学年	3
ふりがな	さわしま ことね		
氏名	沢島 琴音		

タイトル	母が作ってくれる味噌汁から始まる朝
理由	当たり前前に作られている味噌汁がなかったとき寂しく思った。私は母の味噌汁が好きだ。

作品No

34

園・学校・地区	大須賀中学校	学年	3
ふりがな	えんどう みつき		
氏名	遠藤 満月		

タイトル	みんなが集う我が家の食卓
理由	4世代の9人家族の我が家の食卓はいつも賑やか。みんなの顔を見るとほっとする

作品No 35

園・学校・地区	第一小学校区	学年	一般
ふりがな	あおき りな		
氏名	青木 理奈		

タイトル	義母から受け継いだ魔法瓶のポット
理由	いつでもお茶が飲めるポットのおかげで子供達はお茶好きに。3人がT1の茶ンピオン。

作品No 36

園・学校・地区	西郷小学校区	学年	一般
ふりがな	まつした みわ		
氏名	松下 美和		

タイトル	20時、それは心も技術も強くなる時間
理由	暑くても寒くても、毎日20時に野球の自主練習。仕事帰りの父との時間、輝く汗。

発見!

我が家の“宝もの”

～変わるものと変わらないもの～

佳作

86作品

※作品掲載にあたり、読みやすさに配慮し、送り仮名や句読点等の修正をした作品があります。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」佳作作品

作品No	氏名	ふりがな	園・学校・地区	学年	タイトル	理由
37	岩堀 奈々	いわほり なな	日坂小学校	3	おや子で書いている手紙	おや子ですごす時間は、だんだん少なくなるけど、大すきな気持ちはいつでも伝えられる
38	松浦 有里	まつうら ゆり	日坂小学校	4	「いってらっしゃい」を心をこめて言う	家から出かける家族にぶじ帰ってきてほしいので、この言葉を大切にしています。
39	田中 湊人	たなか みなと	日坂小学校	4	お母さんがぎゅっと抱きしめてくれる宝物	小さな頃からお母さんがぎゅっと抱きしめてくれます。その時幸せな気持ちになります。
40	平井 結乃	ひらい ゆの	日坂小学校	4	じいじが作ってくれたブランコ	生まれた時からあって、家族の成長を見守ってきた場所。兄弟との思い出の場所。
41	榛葉 星那	しんば せな	東山口小学校	6	川の手で寝る寝室	布団でゴロゴロしながら1日の頑張りやあったことを話し合える場所。
42	藤村 未梨	ふじむら みり	西山口小学校	1	三姉妹の大切な一輪車	お姉ちゃんが6歳のときに買ってもらった一輪車。姉は乗れた。今は私が毎日練習中。
43	曾根 惟吹	そね いぶき	西山口小学校	2	3兄妹みんなが大すきなラジコンカー	一人で遊んだラジコン、今は3人仲よくおいかけ回る。兄妹の成長を見まもる大事な物。
44	大野 海	おおの かい	西山口小学校	3	4世代が集まる大きなつくえ	いつも離れて暮らすみんなが集まって、その机を囲んでの楽しい時間。それがぼくの宝物。
45	舟原 優斗	ふなはら ゆうと	西山口小学校	5	たくさん通った近くの公園	公園の角でやっていた練習。今では父と離れてボールをパスする。公園は家族の宝物。
46	谷川 未紗希	たにがわ みさき	西山口小学校	6	歴史を刻んだ四角いテーブル	我が家の中心。落書きやシールの跡でいっぱいだけど、一つ一つ歴史が刻まれている。
47	中山 凜音	なかやま りおん	上内田小学校	1	大好きだよ!は笑顔を引き出す合言葉	姉と弟、喧嘩をしても、大好きだよ!の合言葉。たちまち笑顔になってしまう。
48	丸山 涼太	まるやま りょうた	上内田小学校	1	家族の成長が刻まれた柱	不定期に身長を測り、6人分の名前と日付が刻まれている。我が家の大事な柱の傷だ
49	森茂 董	もりしげ すみれ	上内田小学校	2	ピアノ 私は毎日ピアノをひいています。	朝のピアノはお兄ちゃんのめざまし、夕方のピアノはかぞくみんなですごすじかんです
50	佐々木 菜穂	ささき なほ	上内田小学校	2	1日の終わりの言葉	毎日寝る前の合言葉『おやすみ』、喧嘩をしても、どんな時でも必ず『おやすみなさい』
51	水口 陽葵	みずぐち ひまり	上内田小学校	3	家族みんなで、楽しい夕ご飯	休日に家族6人そろって食べる夕ご飯は笑顔いっぱい、私の大好きで楽しみな時間です。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」佳作作品

作品No	氏名	ふりがな	園・学校・地区	学年	タイトル	理由
52	川合 花歩	かわい かほ	城北小学校	2	わがやのアイドル、ねこのひめちゃん	わが家のアイドルひめ、ひめがおひぎにきてくれると、みんなしあわせになります。
53	小林 亮介	こばやし りょうすけ	城北小学校	3	まいとし春になると作られるツバメのす	親は夜の間ずっとたまごをあたたため続け、ヒナが生まれるとエサをあたえ続ける。
54	廣瀬 愛菜	ひろせ あいな	城北小学校	3	私と妹の写真で作るカレンダー	その月毎の写真で作ったカレンダーなので、昨年より成長したことや思い出話ができる。
55	杉山 伊織	すぎやま いおり	城北小学校	4	傷ありを承知で買ったテーブル	このテーブルで家族で食事をしたり、勉強をしたり、時には卓球台として活躍している。
56	橋本 菜乃	はしもと まの	城北小学校	4	夜寝る時の子供部屋	夜に布団を敷き詰めて川の字で寝る時間が宝物。いつ(1人で寝る)と言われるかな…
57	佐野 智基	さの ともき	城北小学校	5	脇役ではない重要なお風呂場	家族と話しゆっくり楽しい時間を送れるから、お風呂場は家族の絆を強くする重要な場所
58	牧野 玲奈	まきの れな	城北小学校	5	おばあちゃんの家にある羽子板	ひいおばあちゃんがお母さんの誕生祝いに渡した物。今は私と姉の宝物です。
59	小柳津 翔陀	おやいづ しょうた	第一小学校	3	くすぐりっこで我が家は笑顔	ぼくの家では、くすぐりっこをしてたくさん笑います。みんなの笑い声が宝物です。
60	田中 詩乃	たなか しの	第一小学校	4	家族がつながるまるい食たく	まるい食たくでは、家族で日常の会話を楽しみ、ほっぺたについた米つぶで笑える場所
61	落合 咲弥花	おちあい さやか	第二小学校	4	学校、習い事に行くときのハイタッチ	私はママからパワーをもらい、ママは無事に帰って来てと願う。我が家の大切な儀式。
62	鶴見 咲奈	つるみ さな	第二小学校	4	いつもの味	みんなが大好きギョーザ。ばあばのレシピでみんなが笑顔になるずっと変わらない味。
63	太田 彩弥子	おおた さやこ	第二小学校	4	0歳から一緒にぬいぐるみ	たくさん使って見た目は最初と違うけど、今もたくさん使っています。
64	松下 竜弥	まつした りゅうや	中央小学校	1	ピクニックのお弁当箱	家族が増えたり、成長するにつれてどんどん大きくなるお弁当箱。
65	大谷 壮右	おおたに そうすけ	中央小学校	3	お母さんとお姉ちゃんと通う空手	ほいく園のとき空手に通いはじめて今はつよくなった。それからずっと通いつづけている。
66	松井 奏	まつい かなで	中央小学校	3	お父さんのギター	お父さんがギターをひき、みんなでいっしょに歌をうたって家族の時間がもてるからです。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」佳作作品

作品No	氏名	ふりがな	園・学校・地区	学年	タイトル	理由
67	藤澤 佑樹	ふじさわ ゆうき	中央小学校	5	家族がそろう水曜日。	父・母がお休みの水曜日。家族がゆいいつそろう水曜日が、家族にとっての特別な時間。
68	平松 奏太	ひらまつ かなた	曾我小学校	5	おじいちゃんのお店	父の小さい頃からあり、妹は毎朝挨拶に行き遊び、僕は学校から帰っていつもいる場所。
69	中村 舞花	なかむら まいか	桜木小学校	2	みんなでわいわい週末お外ごはん	土曜の夕飯は庭にテーブルと椅子を出し、会話を楽しみながら時間をかけて食事をします
70	倉山 眺輔	くらやま こうすけ	桜木小学校	5	身長記録がある柱	幼い頃から誕生日に測った身長印がある柱。兄弟二人の成長の記録が刻まれている。
71	長坂 心春	ながさか こはる	和田岡小学校	1	おやすみなさいのキュー	ママだいすきだよ。これからもまいにちキューしてね。
72	清水 湊真	しみず そうま	和田岡小学校	4	夏休みのお祭りでおまけもらった金魚。	その金魚は8年間家族の一員として居てくれたけど、この春に寿命がきた。さみしいな。
73	長谷川 莉衣菜	はせがわ りいな	和田岡小学校	5	みんなでの夜ごはん	パパが帰ってくるのが遅いのがよくあるから、私の宝物は夜ごはんにしました。
74	萩田 愛斗	はぎた あゆと	原谷小学校	4	小さい時から大切に使っている大事な自転車	おじいちゃんに買ってもらって、昔からずっと使っていた自転車を今では弟が使っている
75	堀内 結仁	ほりうち ゆいと	原谷小学校	4	じいじが撮った思い出の小さなアルバム。	じいじが撮った僕と弟の小さい頃の写真。カメラ越しで笑うじいじの顔が思い浮かぶ。
76	内藤 咲	ないとう さき	原谷小学校	5	にぎやかな寝室	一部屋の寝室で家族5人。いびきも聞こえ、足もとんでくる夜でもにぎやかそれが良い。
77	窪野 陽大	くぼの はると	原田小学校	5	家族の思い出がいっぱいつまった父の車	どこに行く時にも家族一緒。古くなっても買い替えたくない。新車よりもこの車がいい。
78	溝垣 光平	みぞがき こうへい	西郷小学校	1	絵本や図鑑でぎゅうぎゅうの本棚	大好きな図鑑。もう読まなくなった絵本。みんなの幸せな時間を詰め込んでいる。
79	山田 菜乃	やまだなの	西郷小学校	2	お母さんとわたしの黒いピアノ	おじいちゃん家で眠っていたお母さんのピアノ。今はわたしが毎日弾いているよ。
80	中山 彩羽	なかやま あやね	西郷小学校	6	大好きな絵本	小さい時は字が読めなくて読んでもらっていた絵本。今では妹に読んであげられる絵本。
81	久保 大和	くぼ やまと	倉真小学校	6	就寝前の家族との談笑	昔からの家族の時間。みんなで笑い合ったり、時には愚痴を言ったりする時間。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」佳作作品

作品No	氏名	ふりがな	園・学校・地区	学年	タイトル	理由
82	伊藤 蒼真	いとう そうま	土方小学校	1	きねんびにとったしゃしん	うまれからまいととっているかぞくのきろく、げんかんのかべはせいちょうのギャラリー
83	栗田 樹奈	くりた じゆな	佐東小学校	3	ねる前にママが読んでくれる絵本	だんだんむずかしい本が多くなったけど、今も大きだよ。
84	渡辺 大翔	わたなべ たいと	中小学校	5	家族を応援する気持ち	今までは応援されてた自分が、今度は自分が応援する側になれたこと。
85	酒井 佑真	さかい ゆうま	大坂小学校	2	ぼくの大きなかぞく	おじいちゃんがにゅういんしたとき、いえの中がいつもよりしずかでさみしかったから。
86	鈴木 詠登	すずき ながと	大坂小学校	4	ぼくの家族	進学と転勤で家族がバラバラになってしまい淋しくなったよ、家族が大切だって思ったよ
87	小野田 柚	おのだ ゆず	大坂小学校	6	和室の柱の家族の成長記録	毎年記録している身長。私と姉の身長が、両親に近づいてきて、ワクワクしています。
88	井口 夢羽	いぐち むう	千浜小学校	6	おはようから始まる1日。	その一言で元気がわかり、昨日のケンカも仲直り、家族との大切なつながり、僕の宝もの
89	小林 海到	こばやし かいと	横須賀小学校	2	いってらっしゃいのむぎゅー!たち!	お母さんと毎朝むぎゅー、たちをしてから学校へ行くよ。1日頑張ろうと思えるよ。
90	横山 絢音	よこやま あやね	横須賀小学校	2	みんながあつまるわしつ。	おそらのじいじとばあばがいるぶつだんがあつて、わたしたちをみまもってくれています。
91	栗山 愛彩	くりやま めい	横須賀小学校	4	家族のいってきますのハイタッチ	ほ育園から続けているいってきますのハイタッチ。みんな笑顔で出発だ!
92	杉山 葵梨	すぎやま あいり	横須賀小学校	5	我が家のシンボルツリー	毎日家族全員を見守っているシンボルツリー。イベント時はいつも一緒に記念撮影。
93	金原 啓真	きんばら ひろま	大淵小学校	4	つなげた寝袋が並ぶテントの中	いつもは2段ベッド。キャンプは4人並んで寝る。テレビがなくても笑い声が弾む場所。
94	袴田 幸次郎	はかまた こうじろう	栄川中学校	1	家族がいないと自分は生活できないから家族	変化した、中学生になってから喧嘩が減った、変化しない兄弟みんな気をつかえるところ
95	山崎 莉子	やまざき りこ	栄川中学校	3	お正月に家族で作るお餅	家族と「おいしいね」と食べるのが毎年の楽しみ。綺麗な形に作れるようになりました。
96	鈴木 仁菜	すずき にな	東中学校	1	家族の絆を育む大切な松の木	毎年家族みんなで手入れをしている、亡くなったひいおじいちゃんが植えた大切な松の木。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」佳作作品

作品No	氏名	ふりがな	園・学校・地区	学年	タイトル	理由
97	茂木 端奇	もてぎ はづき	東中学校	1	1年に1回で世界に一つのクリスマスケーキ	毎年クリスマスに家族全員でケーキを作っている。このおかげで家族みんなの仲がいい。
98	安齋 心海	あんざい ここみ	東中学校	1	家族の笑顔を作る父の背中	母と私、父の背中を取り合って2人を順番にスクワット。笑いと幸せを実感するひととき
99	渡部 美樹	わたなべ みき	東中学校	1	PCを置くために、家族皆で机を作ったこと	PCを買ったときに置く場所を迷い、家族一丸となり作った机は色味変化あり強さ変化なし
100	山口 晴嵩	やまぐち せいしゅう	東中学校	1	父が作った木のうんてい	少しぐらついてきた今でも、兄弟で遊んだり、洗濯物を干したりと家族の中心物だ。
101	小川 花香	おがわ はるか	東中学校	3	みんなで育てた子猫	手のひらサイズで保護されてきた時から二年、みんなで育てて大きくなった。
102	杉山 七彩	すぎやま なないろ	西中学校	1	お兄ちゃんのお下がりの勉強机	小さな傷、いたずら書き。離れて暮らす兄と一緒に勉強しているような私の特別な場所。
103	森田 一生	もりた いつき	西中学校	2	あの頃入ったこたつ	昔は体全体が入り家族の足があっても大丈夫だったが、今では足と頭がはみ出してしまう
104	水谷 結	みずたに ゆう	西中学校	2	おやすみ、行ってきますの5回のタッチ	私が家族に広めたあいさつ5回のタッチ。幸せになれるおまじない。今でも続けてます。
105	野地 亮太	のぢりょうた	西中学校	3	かけがえのない毎日	ずっといると思っていた人が突然いなくなることがあるから毎日を大切にしたい
106	福居 那祐太	ふくい なゆた	西中学校	3	我が家の中心、大黒柱	傷つき汚れた大黒柱。新しかったときは覚えてないけど、多分僕は汚れての方が好き。
107	鈴木 都和	すずき とわ	桜が丘中学校	1	楽しい思い出がたくさんつまった大切な車	汚れがあるが、それは思い出がたくさん証だ。だから、今も変わらず大切な宝物だ。
108	細川 志帆	ほそかわ しほ	桜が丘中学校	2	父と母の結婚指輪	父が残した唯一とも言える物だから。写真以外で父を知れる貴重な物だから。
109	久保田 悠斗	くぼた ゆうと	原野谷中学校	2	鬼は出ないで福がくる節分	2月3日に和室で行う我が家の豆まき。お菓子も投げて拾って食べれば笑顔。福はうち。
110	平尾 花夏	ひらお はな	原野谷中学校	2	誕生日パーティー	今も昔も変わらず、一人一人が手紙と感謝の気持ちを伝える、わたしたちの大切な行事。
111	福岡 結奈	ふくおか ゆな	北中学校	1	家族の笑顔を作るキッチン。	「これ美味しいね」と家族が笑顔になる場所。今も、家族の「美味しい」の笑顔持続中。

令和5年度「我が家の”宝もの”～変わるものと変わらないもの～」佳作作品

作品No	氏名	ふりがな	園・学校・地区	学年	タイトル	理由
112	ヒル 愛	ひる まな	北中学校	1	離れた場所での兄とつながれるパソコン	留学中の兄とは会話できないと思ったけど、大きなパソコンが兄と私達をつなげてくれた。
113	石山 実音	いしやま みおん	北中学校	2	私の原動力	「試合がんばってね」ボールを打つ瞬間、頭に流れる家族の声、それが私の原動力。
114	田中 エイサ	たなか えいさ	北中学校	2	ティラミス毎年誕生日に作ってくれる	苦かったのが美味しく感じるようになった。でも幸せな気持ちになることは変わらない。
115	岩井 陽菜乃	いわい ひなの	北中学校	3	思いでが飾られた玄関	家族の旅行や大切な日の写真が飾られていてこれからも思い出を飾っていく場所
116	五條 聡介	ごじょう そうすけ	北中学校	3	冬の主演の薪ストーブ	毎年の冬に家族で集まる薪ストーブ。会話も弾み、家族の心と体を温める。
117	渡邊 友菜	わたなべ ゆな	北中学校	3	デザートを食べるときの儀式	家族全員でフォークを合わせて食べる。私たちが大きくなっても続く大切な儀式。
118	中村 れもん	なかむら れもん	北中学校	3	"ずっと変わらない"家族の温かさ	私が「やりたい」と言ったものを否定せず応援してくれる家族の温かさは今も変わらない
119	前島 史歩	まえじま しほ	城東中学校	2	お茶を貰って「ありがとう」	父はいつも、何かをもらうと「ありがとう」と言う、どんな場所でも和ませる魔法の言葉
120	布川 未桜	ぬのかわ みお	大須賀中学校	3	見守ってくれているピアノ	悔しくて涙を流したこと、家族で楽しく連弾したこと、全て知っているのはピアノだけ。
121	北山 保菜美	きたやま ほなみ	横須賀高校	1	ただいまとおかえりの挨拶	私は、高校生になってから家族との会話が減ったけれど、ただいまとおかえりは必ず言う
122	石田 ひとみ	いしだ ひとみ	城北小学校区	一般	今は亡き祖父が孫のために手作りする竹馬	足の指が開き乗りやすくしてし、竹先が割れても乗ることができる、最強の宝もの


令和5年度 第17回

かけがわ教育の日

協力団体紹介

41団体

※実行委員会・協力団体50音順

NPO法人 掛川市スポーツ協会		掛川市区長会連合会		掛川市社会福祉協議会	
代表者名 会長 鈴木 正治		代表者名 会長 守屋 輝年雄		代表者名 会長 大石 勇	
事務局・連絡先	〒 436-0043 住所 掛川市大池2192 掛川B&G海洋センター TEL 24-9781	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市生涯学習協働推進課 TEL 21-1129	事務局・連絡先	〒 436-0079 住所 掛川市掛川910-1 総合福祉センター内 TEL 22-1294
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
掛川市スポーツ協会は、生涯スポーツの振興による市民の健康増進・体力及び競技力の向上に関する事業、市民が行う地域貢献活動並びに環境保全や地域資源を活用した地域振興事業などにより、子供の健全育成と生涯学習社会に寄与することを目的とする団体である。		掛川市区長会連合会は、自治区相互の連絡調整を図るとともに、地域住民の要望、意見等を市政に反映させるため、掛川市その他関係団体に対する協力、助言及び提言を行い、地域自治活動の推進及び掛川市の発展に寄与することを目的としています。 原則として毎月第2水曜日に理事会を実施。(203区のうち33地区代表者)		掛川市社会福祉協議会は、「社会福祉法」に基づいて設置された社会福祉法人で、地域福祉活動の推進を目的とした団体です。 運営は市民の皆さま、社会福祉関係者等の参加・協力を得て活動することを大きな特徴とし、民間組織としての「自主性」と地域住民、行政等の協力による「公共性」という2つの性格を持った組織です。	
掛川市小・中学校校長会		掛川市小・中学校PTA代表		掛川市中学校区学園化推進連絡協議会	
代表者名 会長 田中 浩美		代表者名 大石 貴士		代表者名 会長 佐藤 嘉晃	
事務局・連絡先	〒 436-0025 住所 掛川市下俣633 掛川市立中央小学校 TEL 23-0215	事務局・連絡先	〒 436-0084 住所 掛川市逆川1012-1 掛川市立東山口小学校 TEL 27-0026	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市教育委員会教育政策課 TEL 21-1109
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
掛川市内の小学校22校、中学校9校、計31校の校長で組織する団体です。 校長の資質を磨き合う仲間、掛川市の教育事業を推進する仲間、助け合って問題を解決し合う仲間として、様々な活動を行い、掛川市の各小・中学校の教育の充実を図っています。		掛川市内各小中学校において、教育の発展とPTA相互の情報交換及び教養を高めるとともに、家庭、学校及び社会における児童並びに生徒の健全な育成を図ることを目的として活動しています。		掛川市中学校区学園化推進連絡協議会は、中学校区学園化事業の効果的かつ円滑な事業推進を図ることを目的に、平成25年に設立しました。協議会委員は、市内各中学校区の子ども育成支援協議会の会長、事務局校長、地域コーディネーターの代表と事務局(教育委員会)で構成されています。	
掛川市民生委員児童委員協議会		公益財団法人 掛川市文化財団		<div data-bbox="1061 1541 1390 1693" style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> 「かけがわ教育の日」 協力団体紹介 </div> <div data-bbox="1117 1715 1378 1971" style="text-align: center;">  </div>	
代表者名 副会長 鈴木 克美		代表者名 理事長 平松 季哲			
事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市福祉課 TEL 21-1215	事務局・連絡先	〒 436-0047 住所 掛川市長谷一丁目3-5 掛川市文化財団 TEL 21-1353		
団体紹介		団体紹介			
掛川市民生委員・児童委員協議会は、「民生委員法」に則り、掛川市7地区の法定地区民生委員・児童委員協議会から構成された協議会です。194名の委員は厚生労働大臣から任命されており、福祉全般にわたり(保健・医療・介護・育児・介添など)要支援者の相談を受けとめ、問題解決への力添えに努力しています。委員は法令上、日常的な活動について制約を受けています。		当財団は、令和2年4月より「掛川市生涯学習振興公社」から、「掛川市文化財団」に名称変更し、新たにスタートしました。文化芸術は人々の心や暮らしに豊かさ・ゆとり・精神的満足・誇りを持って生きる力や気づきを与えてくれます。今後もより創造性と企画性豊かな文化芸術事業を展開し、二の丸美術館、ステンドグラス美術館の活性化と、掛川市の文化振興を図っていきます。			

公益社団法人 大日本報徳社		市内乳幼児教育施設		明るい社会づくり運動静岡県掛川地区協議会	
代表者名 代表理事社長 鷲山 恭彦		代表者名 代表 二宮 昌秋		代表者名 会長 松本 均	
事務局・連絡先	〒 436-0079 住所 掛川市掛川1176 公益社団法人 大日本報徳社 TEL 22-3016	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市こども希望課 TEL 21-1205	事務局・連絡先	〒 436-0031 住所 掛川市高御所230 事務局長 桑原 一浩 TEL 22-2012
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
大日本報徳社は、二宮尊徳の「報徳の教え」を普及している全国の本社。報徳運動は明治維新前後に報徳思想の普及を目指し、「道徳」と「経済」の調和を説き、困窮する農民や農村の救済を図る手法・思想として全国に広がりました。 国の重要文化財大講堂をはじめ、明治期を中心に建てられた文化財建造物が六つあります。ご家族、ご友人でお気軽にお越しください。		掛川市の公私立幼稚園、認定こども園、幼保園、保育園、小規模保育事業所等が対象園です。各乳幼児施設の連携を図るとともに、乳幼児教育の充実を目的としています。		明るい社会づくり運動静岡県掛川地区協議会は、私たちの住むまちを平和で明るくしたいと願い、理想のまちづくりをとおして、自らが心豊かな市民に成長する運動を推進していく団体です。具体的には上質古紙リサイクル運動やかけがわ美化推進ボランティア、傾聴ボランティア、歳末助け合い募金活動などに取り組んでいます。	
一般社団法人 小笠医師会		一般社団法人 小笠袋井薬剤師会		一般社団法人ガールスカウト 日本連盟静岡県第6団	
代表者名 会長 中島 洋		代表者名 会長 宇山 裕章		代表者名 団委員長 榛葉 さとみ	
事務局・連絡先	〒 436-0068 住所 掛川市御所原9-2 小笠医師会事務局 TEL 23-4372	事務局・連絡先	〒 436-0068 住所 掛川市御所原9-2 小笠袋井薬剤師会事務局 TEL 22-7120	事務局・連絡先	〒 436-0086 住所 掛川市宮脇1154 榛葉 さとみ TEL 23-8275
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
小笠医師会は、会員相互の医療知識・技術の向上、住民の健康保持・増進、学童・生徒の健康状態の把握・指導、地域関連病院との連携等、地域医療・公衆衛生活動に貢献する目的で設立しました。		小笠袋井薬剤師会は、薬学薬業の進歩発展及び公衆衛生の普及向上を図り、もって社会福祉の増進に寄与することを目的に設立された社団法人です。各学校、こども園に学校薬剤師を配置して、快適で安全な環境であるように、学校の水や空気などの検査を実施しています。また喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育や薬の正しい使い方の講座などを行っています。地域では、健康相談窓口の「かかりつけ薬剤師」として日々邁進しております。		ガールスカウトは自分の通っている学校以外の児童、生徒と一緒に活動を目指し、「自分で考え行動できる女性」を目指し、募金活動、キャンプ、野外料理、防災活動など大変なこともみんなで行っていきたく日々活動しています。	
NPO法人 掛川国際交流センター		NPO法人 掛川市スポーツ協会 掛川市スポーツ少年団		<div data-bbox="1061 1541 1390 1691" style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> 「かけがわ教育の日」 協力団体紹介 </div> <div data-bbox="1117 1713 1380 1971" style="text-align: center;">  </div>	
代表者名 理事長 大角 順一		代表者名 本部長 鈴木 勉			
事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市役所2階 TEL 24-5595	事務局・連絡先	〒 436-0043 住所 掛川市大池2192 掛川B&G海洋センター内 TEL 24-9781		
団体紹介		団体紹介			
NPO法人国際交流センターでは、「外国人との共生」を目的とする以下のような活動を行っています。 <多文化共生部門> ・地域情報提供窓口 ・在住外国人支援 ・外国人児童生徒支援 ・情報提供 ・翻訳業務 ・日本語教室開催 ・インターナショナルフェア ・医療通訳派遣業務 <交流友好部門> ・姉妹都市交流 ・ホームステイプログラム ・英会話教室他		掛川市スポーツ少年団は、NPO法人掛川市スポーツ協会に所属し、スポーツ10種目・46団体、団員895名、指導者・父兄794名、合計1,689名の会員で構成する団体です。			

認定NPO法人 時ノ寿の森クラブ		認定NPO法人 WAKUWAKU西郷		遠州夢咲農業協同組合	
代表者名 理事長 松浦 成夫		代表者名 廣瀬 莉子		代表者名 代表理事組合長 河原崎 友二	
事務局・連絡先	〒 436-0341 住所 掛川市倉真7021 松浦 成夫 TEL 28-0082	事務局・連絡先	〒 436-0343 住所 掛川市五明98 松浦 昌巳 TEL 090-6618-9525	事務局・連絡先	〒 437-1421 住所 掛川市大坂922 大城営農経済センター TEL 72-2416
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
<p>「生命の源」と言われる森林が、荒れ果てていく現状を憂い、掛川市倉真地区を活動拠点として、山から海までつなげる森づくり活動を行っています。2006年から17年目を迎えた現在、会員は市内のほか全国から180名(法人含む)が入会し、これまでに人工林約500haの間伐のほか、広葉樹12万本を植林しました。また、休日には幼児対象の森のようちえんや、小学生対象の森のキッズなど、森林環境教育プログラムも実施しています。</p>		<p>古紙回収事業を中心に、環境活動、防災・災害支援、ボランティア活動などを行っています。2020年に立ち上げた「ボランティア部」は、現在40名が所属し、それぞれがやりたいことができるよう活動の幅を広げています。2021年3月～4月には、「シトラス募金プロジェクト」、6月には、「ワクチン予約サポート事業」など、地域の皆様の声を大切に、活動を続けています。令和4年度県知事表彰【環境保全】を受賞しました。</p>		<p>「協同で培う、新たな時代への挑戦」というテーマのもと、笑顔が輝くのうきょう、心を育むのうきょう、夢を拓くのうきょうを目指し農協運動を展開しています。</p> <p>「食と農」に関わる活動を通じて、組合員や地域の皆様と信頼関係を深め、地域や農業への関心を高めるよう関係づくり・仲間づくりで地域貢献に取り組んでいます。</p>	
大須賀ライオンズクラブ		小笠掛川歯科医師会		掛川おかみさん会	
代表者名 会長 藤原 正光		代表者名 会長 岡本 正志		代表者名 代表 山本 和子	
事務局・連絡先	〒 437-1304 住所 掛川市西大淵100 大須賀市民交流センター内 TEL 090-4861-5374	事務局・連絡先	〒 436-0068 住所 掛川市御所原9-2 小笠掛川歯科医師会 TEL 22-6120	事務局・連絡先	〒 436-0077 住所 掛川市駅前5-2-103 (株)大国屋本店 TEL 22-3225
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
<p>ライオンズクラブは、世界約191ヶ国、130万人。日本では11万人を超える会員で構成されている奉仕団体です。</p> <p>「われわれは奉仕する」をモットーとして、大須賀ライオンズクラブでは月2回の定例会を開催し、話し合いを基に奉仕活動を行っています。具体的には、環境美化活動、薬物乱用防止教室開催、献血活動への協力等を実施しています。</p>		<p>小笠掛川歯科医師会は、医道の高揚、歯科医学、医術の進歩発達及び口腔衛生の普及向上を図り、地域社会及び会員相互の福祉増進に寄与することを目的として設立しました。掛川市、菊川市、御前崎市を区域とし、本会が承認した歯科医師をもって組織しており、地域の健康に関するイベント、講演会等に参加しています。</p>		<p>掛川おかみさん会は、掛川駅北口に広がる中心市街地の商店のおかみさん達の集まりです。街やお店が次の世代にも続くよう活性化するようにと、月2回の定例会やイベント等を行っています。街中美術館・おかみさん市等。</p>	
掛川市食生活推進委員会		掛川市子ども会連合会		<div data-bbox="1061 1541 1390 1693" style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「かけがわ教育の日」 協力団体紹介</p> </div> <div data-bbox="1117 1715 1378 1971" style="text-align: center;">  </div>	
代表者名 会長 高塚 さとみ		代表者名 会長 竹内 恵理			
事務局・連絡先	〒 436-0068 住所 掛川市御所原9-28 掛川市健康医療課 TEL 23-8111	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市教育委員会教育政策課 TEL 21-1157		
団体紹介		団体紹介			
<p>掛川市食生活推進委員会は、市内17地区133名の会員が活動しています。地産地消で安全安心な食卓づくりを目指して、和食を中心に野菜たっぷりのバランスのとれた料理や、減塩、免疫力アップの料理を市民に向けて伝達しています。その他には、親子料理教室、味噌づくりなどを通して、食からの健康づくりに取り組んでいます。</p>		<p>掛川市子ども会連合会は、地域の特性を生かした活動、異年齢や地域の異なる子ども同士の交流・親睦の場を提供し、子ども達にとって貴重な体験ができる活動づくりを目指しています。</p>			

掛川市子どもの読書活動を考える会		掛川市消費者協会		掛川市スポーツ推進委員会	
代表者名 会長 土井 幸弘		代表者名 会長 八重樫 隆子		代表者名 会長 渡辺 哲哉	
事務局・連絡先	〒 439-0036 住所 菊川市中内田4549 TEL 36-2952	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市産業労働政策課 TEL 21-1149	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市文化・スポーツ振興課 TEL 21-1159
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
平成15年、子どもの読書活動推進法の成立を機に、「掛川の子どもの読書環境をより良いものにしたい。」との想いから発足した団体です。会員は、司書教諭、学校司書、学校図書館ボランティアなどです。学校司書配置等の要望や提案をすると共に、年3回の学習会(1回は市立図書館との共催で講演会の開催)、年3回の会報の発行、学校図書館支援室と連携して学校図書館の支援、幼児向け推薦図書の設定等を行っています。		確かな情報を得て選択ができる自立した消費者になるための調査や研究を行い、その結果を全市民に広げる啓発を行っています。また、消費者のためになる各種事業に協力や参加をしています。近年は、より多発・悪質化する悪質商法や特殊詐欺防止のために、市内各地で紙芝居や寸劇での出前講座を行っています。		掛川市スポーツ推進委員は、国のスポーツ基本法に基づいて、掛川市長より委嘱され、現在24名で活動しています。掛川市民の健康増進とスポーツ推進のため、その環境整備とニュースポーツの普及・指導、スポーツに関する指導・助言を行っています。	
掛川市地区保護司会		掛川市農業協同組合(JA掛川市)		掛川市文化協会	
代表者名 会長 大石 克己		代表者名 代表理事組合長 榛葉 稔		代表者名 副会長 中田 美智雄	
事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市福祉課 TEL 21-1140	事務局・連絡先	〒 436-0008 住所 掛川市千羽100-1 掛川市農業協同組合 TEL 20-0800	事務局・連絡先	〒 436-0047 住所 掛川市長谷一丁目3-5 掛川市文化協会 TEL 23-7744
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
掛川市地区保護司会は、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者及び非行のある少年の改善更生を助けるとともに、犯罪防止のため世論の啓発に努める活動をしています。また、毎年7月1日の「更生保護の日」・社会を明るくする運動月間の啓発活動と、市内小中学生に作文コンテストへの応募をお願いしています。近年は1,000名の児童・生徒さんから応募をいただいております。		JA掛川市は、農業者や地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助の精神に基づき運営される協同組織です。地域の農業振興を旨として、経済事業、信用事業(JAバンク)、共済事業(JA共済)のほか、高齢者福祉活動をはじめとする地域貢献活動などにも取り組んでいます。組合員・地域に信頼される事業活動を通して、元気な農業、豊かな地域づくりをめざしています。		掛川市文化協会は、地域で活動する文化・芸能団体(書道、華道、茶道、俳句、短歌、絵画、写真、盆栽、手工芸、着付け、音楽、楽器、尺八、歌謡、民謡、舞踊、吟詠、大正琴、銭太鼓、バレエ等)が加盟してできた団体です。主な役割は、文化の発信(各種展示・発表会、広報発行)、文化の継承(出前講座)、文化の発展(文化祭、短歌・俳句のつどい)と考え、活動しています。	
掛川商工会議所		掛川地区更生保護女性会		<div data-bbox="1061 1545 1388 1691" style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「かけがわ教育の日」 協力団体紹介</p> </div> <div data-bbox="1117 1713 1380 1982" style="text-align: center;">  </div>	
代表者名 会頭 藤田 哲男		代表者名 代表 佐藤 穎子			
事務局・連絡先	〒 436-0079 住所 掛川市掛川551-2 掛川商工会議所 TEL 22-5151	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市福祉課 TEL 21-1140		
団体紹介		団体紹介			
商工会議所は、法律に基づいた「地域総合経済団体」で、当所は、令和5年に創立70周年を迎えます。これまで掛川地域の産業経済の発展のために様々な活動を行ってまいりました。これからも、「地域とともに、未来を創る」との理念の下、自己変革に果敢に挑戦する中小企業を支援し、地域経済・日本経済の成長・発展に貢献してまいります。		更生保護女性会は、女性の立場から、人が人として尊重され、心豊かに生きることができる明るい社会の実現を目指し、過ちに陥った人たちの更生を支援しているボランティア団体です。具体的な活動 ・おしゃべり交流会で会員の輪を広め、自己研鑽に努めています。 ・児童養護施設や老人福祉施設のお手伝いをし、地域貢献活動をしています。			

掛川地区高等学校校長会		掛川茶商協同組合		掛川人権擁護委員協議会・掛川市人権擁護委員研究会	
代表者名 会長 廣住 諭		代表者名 代表理事 堀内 知久		代表者名 会長 高橋 悦男	
事務局・連絡先	〒 436-0054 住所 掛川市城西一丁目1-6 県立掛川西高等学校 TEL 22-7165	事務局・連絡先	〒 436-0026 住所 掛川市下俣南二丁目25-7 掛川茶商協同組合 TEL 22-5509	事務局・連絡先	〒 436-8650 住所 掛川市長谷一丁目1-1 掛川市福祉課 TEL 21-1140
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
<p>県下11地区の校長会の一つで、掛川西高校が代表理事です。地区の教育の振興並びに会員の資質の向上及び会員相互の連携を図ることを目的としています。小笠掛川地区にある6つの県立高校及び1つの特別支援学校の校長で組織する団体です。</p>		<p>掛川市内における茶の卸小売を専業とする法人、個人の構成による協同組合です。 小学生を対象としたお茶の淹れ方教室やT-1グランプリなどを開催し「食育・茶文化の醸成」に努め、さらには市内飲食店などへの掛川茶マイスター認証を通じた「美味しいお茶が楽しめる街づくり」にも力を合わせ活動しています。</p>		<p>掛川市人権擁護委員研究会は、市内在住の人権擁護委員をもって組織し、市と人権擁護委員相互の連絡を密にし、あわせて委員の資質向上を目的として設立しました。定例会での研修や話し合いを基に連携を深め、園、小・中学校、特別支援学校等へ人権教室など様々な人権啓発活動を行っています。また、掛川、大東、大須賀の3区域にて、「人権身の上相談」を実施しています。</p>	
掛川ほんわかブッククラブ		掛川みなみ商工会		掛川ライオンズクラブ	
代表者名 鴻野 元希		代表者名 会長 平松 季哲		代表者名 会長 岡崎 毅	
事務局・連絡先	〒 436-0086 住所 掛川市宮脇二丁目9-19 鴻野 元希 TEL 24-1147	事務局・連絡先	〒 437-1421 住所 掛川市大坂2882 掛川みなみ商工会 TEL 72-2701	事務局・連絡先	〒 436-0092 住所 掛川市中町1-2 掛川ガスビル2階 TEL 24-4373
団体紹介		団体紹介		団体紹介	
<p>ほんわかブッククラブは、月に一度の読書会をはじめ、ビブリオバトル、文化講演会、朗読コンサート等、本にまつわる活動を通して図書館の利用推進に協力しています。令和2年度より「ほんわか俳句大賞」を開催。入賞作品展は市内図書館3館を巡回しました。また、依頼のあった小、中、高校での「出張俳句授業」や、公民館での「俳句講座」、市民参加の同人誌「文芸高久書店」の創刊等々を通じて、文芸の街掛川の一翼を担う活動を行っています。 令和4年度より、掛川工業高校文芸部の「文化の匠」を担当し、1年を通じて部活動内の読書会や講演会を企画運営しています。</p>		<p>平成30年4月1日に、大東町商工会と大須賀町商工会が合併して、「掛川みなみ商工会」として新たなスタートを切りました。 商工会は地区内における商工業の総合的な改善を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資することを目的としています。 掛川みなみ地区の唯一の経済団体として会員の皆さまの経営のご支援を役員と職員と一緒に考え伴奏支援に取り組んでいます。 会員皆さまのお困りごとや小さな悩みごとにも寄り添いお気軽に商工会にご相談いただけるよう館内の明るい雰囲気作りも心がけています。</p>		<p>ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の「社会奉仕」を目的とする奉仕団体です。掛川ライオンズクラブでは、月に2回の例会と、月に1回の理事会を開催し、クラブの運営、会員同士の親睦・奉仕作業への参加を図っています。 青少年健全育成のため市立中学校での薬物乱用防止教室を毎年、実施しております。また、献眼登録運動、献血運動、環境保全活動、市内公園・幼保園への記念植樹を行っています。</p>	
シニアクラブ掛川		大東ライオンズクラブ		<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「かけがわ教育の日」 協力団体紹介</p>  </div>	
代表者名 会長 鈴木 浩一		代表者名 会長 戸塚 征士郎			
事務局・連絡先	〒 436-0011 住所 掛川市満水1652 たまりーな内 TEL 24-2754	事務局・連絡先	〒 437-1421 住所 掛川市大坂2882 掛川市産業交流プラザ2階 TEL 72-7215		
団体紹介		団体紹介			
<p>シニアクラブ掛川は掛川支部・大東支部・大須賀支部の3支部があり、市内には59の単位クラブがあります。 「健康・友愛・奉仕」のスローガンの下、地域に住むすべての高齢者の生きがいと健康増進、さらには高齢者の相互の支えあい活動や長年培った知識・経験を次世代への継承などを通じて「地域の絆」の形成に貢献できるようクラブ活動を推進しています。</p>		<p>ライオンズクラブ国際協会は世界最大の奉仕クラブ組織です。 大東ライオンズクラブのメンバーは旧大東町に居住又は勤務し、毎月1回開催される理事会、2回開催される例会に基づいて次のような奉仕活動を行っています。 ○大東区域の5小学校へ花の苗の贈呈と植え付け ○小笠老人ホームの草刈り ○国道150号線沿いのゴミ拾い ○献血や献眼の運動 他</p>			

ボーイスカウト静岡県連盟 掛川第2団	
代表者名 団委員長 浅井 淳孝	
事務局・連絡先	〒 436-0047
	住所 掛川市掛川1-11-18 浅井方
	TEL 090-1737-0188
団体紹介	
<p>ボーイスカウトは野外活動を中心に、自立心のある健全な青少年の育成を目的にした、世界的な社会教育運動です。掛川第2団は掛川・菊川地区で活動している唯一の団として、今年度は小学1年生から大学生までのスカウト(児童生徒)58人、指導者(ボランティア)21人の総勢79人が、年代別に5つの隊に分かれ「そなえよつねに」をモットーに日々活動しています。スカウトは随時募集していますので、お気軽にご連絡ください。</p>	

**「かけがわ教育の日」
協力団体紹介**



かけがわお茶の間宣言



人づくりの土台は、「お茶の間」にあります。

誕生から、子育てやしつけなど、

人としての在り方を「お茶の間」で

学ぶところから出発します。

そして、学校や地域、社会に出て、

多くの人とのかかわりから学び、

また「お茶の間」に戻って

安らぎやこころざしが生まれていきます。

「お茶の間」は家族が集い、語り、学び、伝え、
そして育むところ。

お茶どころ掛川に住んでいる私たちは、

「お茶の間」を今こそにぎやかにして、

家族の団らんから生まれる財産をもとに、

豊かな広がりのある人づくりにつなげていきます。

ここに私たちは、我が家の「お茶の間」づくりを
広げていくことを宣言します。

子育て・人づくりは
お茶の間から



実行委員長賞

「唯一家族みんなで
過ごす大晦日とお正月」



我が家は飲食店、帰りは夜遅い。
でも、年に2日間みんなで話せる唯一の時間。

「かけがわお茶の間宣言」普及推進募集事業

令和5年度作品集

「我が家の“宝もの”～変わるものと変わらないもの～」

発行 令和5年11月18日
発行者 「かけがわ教育の日」実行委員会
編集 掛川市教育委員会 教育政策課
〒436-8650

掛川市長谷一丁目1番地の1
TEL 0537-21-1109
FAX 0537-21-1222
Email gaku-somu@city.kakegawa.shizuoka.jp

